

平成20年産米の相対取引価格(出荷業者)(速報)
(平成21年6月)

(単位:円/玄米60kg)

産地	品種銘柄	地域区分	21年6月 ①	(参考)	
				21年5月	
				②	①/②
青森	つがるロマン		14,009	14,063	100%
青森	まっしぐら		13,824		-
岩手	ひとめぼれ		15,081	14,955	101%
秋田	あきたこまち		15,125	15,350	99%
山形	はえぬき		14,579	14,619	100%
福島	コシヒカリ	中通り	14,820		-
茨城	コシヒカリ		14,803		-

産地	品種銘柄	地域区分	21年6月 ①	(参考)	
				21年5月	
				②	①/②
栃木	コシヒカリ		14,806	14,905	99%
新潟	コシヒカリ	一般	17,039	17,110	100%
新潟	コシヒカリ	魚沼	25,016		-
富山	コシヒカリ		15,784	15,722	100%
石川	コシヒカリ		15,206	15,235	100%
滋賀	コシヒカリ		15,365		-

資料:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注:1)相対取引価格は、①全国出荷団体、②年間の玄米仕入数量が5,000トン以上の道県出荷団体等、③年間の直接販売数量が5,000トン以上の出荷業者と卸売業者等の主食用の相対取引契約(数量と価格が決定した時点を基準としている。)の1等米の数量及び価格(運賃、包装代、消費税相当額を含めた価格。)により加重平均したものである。

その際、新潟、長野、静岡以東(東日本)の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西(西日本)の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを加重平均している。

2)また、相対取引価格は、個々の契約数量に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて等級及び付加価値等(栽培方法等)の価格調整が行われることがある。

3)産地品種銘柄は、19年産でコメ価格センターに上場があった産地品種銘柄で、かつ、月1,000トン以上の取引があったものである。